

健康

接種した人も、引き続き感染予防対策にご協力をお願いします
新型コロナウイルスの効果と副反応について (Q&A)

問い合わせ 健康推進課 ☎ (23) 0024

市では8月16日から、64歳以下の人への新型コロナワクチンの接種を開始しました。新型コロナワクチンの効果や副反応について改めてご理解いただけるよう、Q&A方式でお知らせします。

ワクチンの効果について

Q: ワクチンにはどのような効果があるのですか？

日本で接種が行われている新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する効果があります。また、重症化を予防する効果が期待されています。

Q: 集団免疫とは何ですか？

人口の一定割合以上の人々が免疫を持ち、感染症が流行しなくなる状態のことです。一般的には、ワクチン接種者と実際に感染した人を合わせて6～7割が目安です。

Q: 変異株にも効果はありますか？

ウイルスは絶えず変異を起こしていますが、それによってワクチンの効果がなくなることはありません。それぞれの変異株に対するワクチンの有効性については、確認が進められています。

Q: ワクチン接種後に感染（ブレークスルー感染）することはありますか？

ワクチン接種後でも新型コロナウイルスに感染することはあります。また、ワクチンを接種して免疫がつくまでに1～2週間程度かかり、免疫がついても発症予防効果は100%ではありませんが、重症化を防ぐことができると言われています。

副反応について

Q: 副反応にはどのようなものがありますか？

注射した部分の痛み、頭痛、筋肉や関節の痛み、発熱などがみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。また、まれにアナフィラキシー（急なアレルギー反応）が発生したことが報告されています。もし、アナフィラキシーが起きたときは、接種会場や医療機関ですぐに治療を行うことになります。

Q: 副反応は1回目よりも2回目の方が強いと言われるのはどうしてですか？

1回目のワクチン接種でいくらか免疫がつくことで、2回目の接種の方が反応が起こりやすくなるため、発熱や倦怠感などの症状が出やすくなります。

Q: ワクチン接種後に熱が出たらどうすれば良いですか？

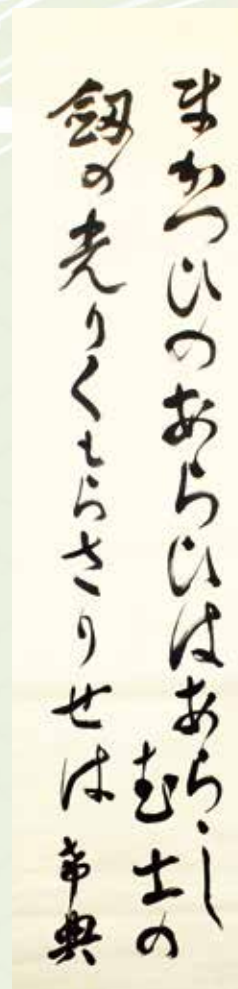
ワクチンによる発熱は接種後1～2日以内に起こることが多いです。水分を十分にとり、必要な場合は解熱鎮痛剤を服用するなどして様子を見ていただくことになります。何日も続くようでしたら、かかりつけ医に相談しましょう。

ワクチンの接種により、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、接種しても感染する可能性はあり、知らないうちに自分が他の人に感染させることもあります。引き続き、「密集・密接・密閉」の回避、マスクの着用など、感染症予防対策を継続してください。

注目の未公開資料 (当館初公開)



上田桑鳩・後藤海堂
 ほか合作「竹蘭巖図」
 (第2期)



乃木希典二行書
 (第3期)



田沼意次侯銅像
 建立記念の御城印。
 先着500人で、無くなり次第、通常の御城印になります。

市史料館では、10月2日(土)から令和4年2月27日(土)まで、企画展「続・まきのはらを築いた人々」郷土の偉人と未公開資料展」を開催します。昨年度、「まきのはらを築いた人々」と題し、平井顕齋や勝間田氏など市ゆかりの偉人たちを紹介しましたが、今回はその続編になります。期間中、入城券(銅像記念

の御城印または相良城の御城印)1枚(大人220円・小人110円)をご購入いただいた人は、受付で呈示すれば、2回目以降も無料で入館できます。市内小中高生は無料です。なお、誠に申し訳ありませんが、市史料館は展示準備のため、9月27日(土)から10月1日(金)まで休館します。

期間により展示内容が変わります

- 第1期「培本塾の設立者たち」
 ▶10月2日(土)～10月31日(日)
- 第2期「田沼研究家・後藤一郎」
 ▶11月2日(火)～11月28日(日)
- 第3期「明治の豪傑・久保遊雲」
 ▶11月30日(火)～12月26日(日)
- 第4期「坂口谷川と坂部の人々」
 ▶1月15日(土)～2月27日(日)

令和3年度
 市史料館
 企画展

続
 まきのはらを築いた人々
 郷土の偉人と未公開資料展

新型コロナウイルスの感染状況によって、日程・内容の変更や人数制限を行う場合があります。